

2021.06.21



<https://www.ouhs.jp/>

## 大体大「グッドコーチ養成セミナー。2021」要項

### ① 社会的な背景

学校教育の一環として中・高等学校において、生徒の自主的、自発的な参加により行われる「部活動」（以下、【学校部活動】と略。）は、学校統廃合や生徒数の減少、指導者による体罰やハラスメント、教員の働き方改革の観点から改革が急がれている。日本の小・中学校教員の勤務実態は世界的にみても長時間であり、なかでも中学校の要因は「部活動」指導である。

2013年5月、文部科学省は「運動部活動での指導のガイドライン」を示した。2018年3月、スポーツ庁はこれを包括して「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を作成した。2020年9月、文部科学大臣が2023年以降は段階的に休日の「部活動」を地域移行（以下、【地域部活動】と略。）し、指導を地域の人材に任せるという方向性を打ち出した。

### ② 目的とプログラム

上述の課題解消に向けて大阪体育大学は、誰もがスポーツを楽しめるように近未来のスポーツ振興のため、高等教育機関としての社会的な使命を強く感じている。そのため、現行「部活動」の意義に鑑み、スポーツ・体育・教育を専門とする本学に在籍する学生から希望者を募り、部活動指導員・外部指導者・学生ボランティアとして運動部活動の指導者養成を行う。とりわけ、日本スポーツ協会が提唱する生涯を通して学び続ける指導者としてコーチング、ティーチングが実践できる「グッドコーチ」としての指導者の養成を目指す。グッドコーチとは、スポーツ医・科学の知識・技能を身に付けていることはもとより、スポーツの意義と価値を理解した上で、スポーツとは何か、何のためにスポーツ指導をしているのかを常に自分自身に問いかけ、成長し続けるスポーツ指導者のことである。この養成システムは、学生のキャリア形成はもとより、部活動の持続可能な運営体制を整えることに貢献する。

プログラムは、①関係授業科目の履修、②文部科学省例示「部活動指導員に対する研修内容（例）」の「学校設置者等において実施する研修」13科目の模擬講義、日本スポーツ協会の「コーチのための『モデル・コア・カリキュラム』作業報告書」を踏まえた本学独自の8科目の講義・演習（理論編）、③「競技別の指導者研修」技術・実技・演習（技術編）から構成される。スポーツ哲学・スポーツ心理学、学校教育学、トレーニング法などによって本学独自のハイブリッドな研修プログラムの構造となっている。毎年度末、一定基準に達した学生には、科目の履修状況や研修履歴を裏面に記録した「修了証」を発行する。この証書の有用性は、当該学生を学校部活動や地域部活動指導者（グッドコーチ）として本学が質保障するミニマムスタンダードであり、教育委員会や学校、地域団体に学生を紹介するときの基礎条件となる。

### ③ キャリア形成上の意義

体育・スポーツ・教育系の本学の学生にとって、未来の職業・職種、生き方を考える上で、教員採用試験の受験者は教育実習以外に学校教育の現場での経験値を増して職業選択の機会となること。グッドコーチングの修練は教師教育に通じ、学校教育におけるティーチングの妥当性や卓越性の初歩となる。また、地域総合型スポーツクラブや民間スクールでの指導経験や培われた人間関係はその後の人的・社会的資源となり、キャリア形成において有益性が高い。

これにより、学生のニーズと、学校や地域のニーズをマッチングさせながら、グッドコーチングが実践できる学生を紹介することによる相互利益に資す養成システムである。

2021.06.21

#### ④ プログラムの全体イメージ

部活動指導のポテンシャルが極めて高い本学の学生が、グッドコーチとしての能力を段階的に獲得するため、次項⑤を含む以下の養成システムを本学に置く。このプログラムとシステムはスポーツ庁より 2019～20 年度「運動部活動改革プラン」事業を受託して研究開発した。

##### 養成プログラム

###### グッドコーチ養成セミナー（理論編）

- ・文科省「部活動指導員に対する研修内容」13 科目
- ・大阪体育大学独自の 8 科目（日本スポーツ協会「コーチのための『モデル・コア・カリキュラム』対応科目を含む）

###### スポーツ競技種目別の指導法（技術編）

- ・競技種目の経験がない指導者向けに動画コンテンツ（技術指導）を提供

###### 大阪体育大学カリキュラム授業科目の履修

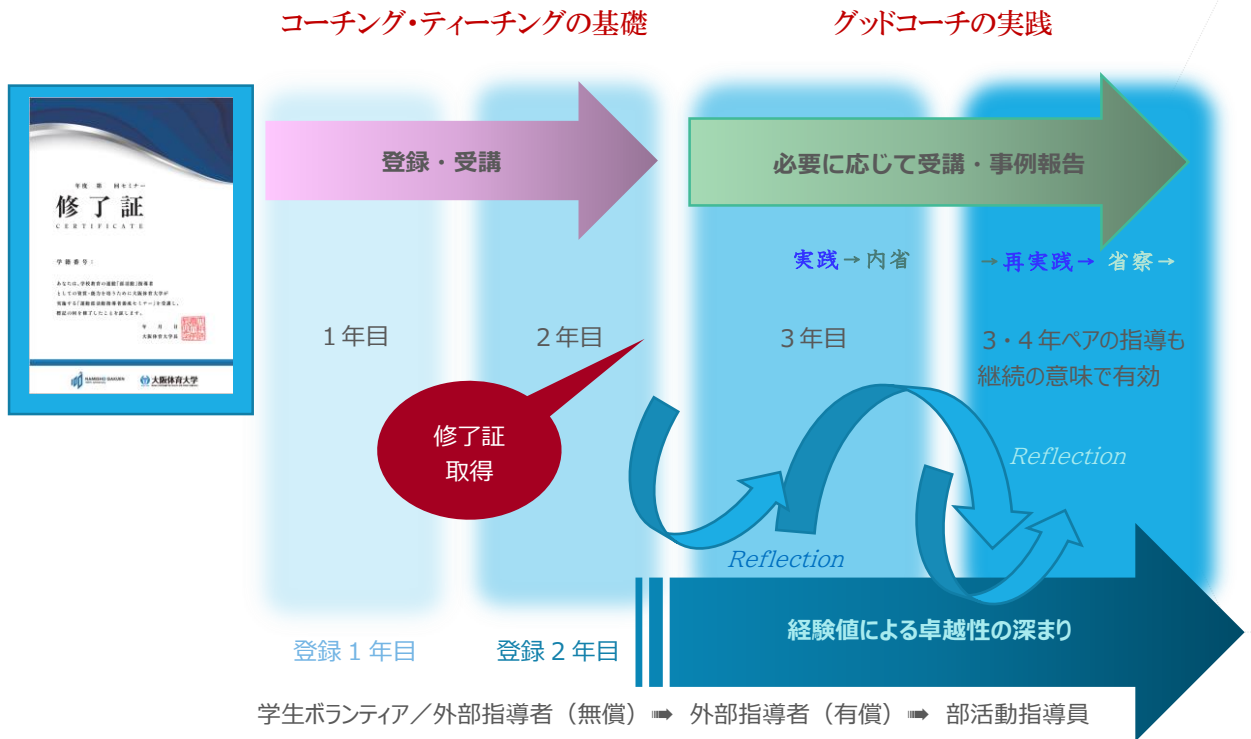
- ・当該学生がこれまで履修した運動部活動に関連する科目の単位取得履歴の確認

No.	文部科学省「部活動指導員に対する研修内容（例）」に基づく本学の研修科目
1	「部活動指導員制度の概要（身分、職務、勤務形態、報酬・費用弁償、災害補償）」の模擬
2	「学校教育及び学習指導要領」の模擬
3	「部活動の意義及び位置付け」の模擬
4	「服務（校長の監督を受けること、生徒の人格を傷つける言動や体罰が禁止されること、保護者等の信頼を損なうような行為の禁止等）」の模擬
5	「生徒の発達段階に応じた科学的な指導」の模擬
6	「顧問や部活動を担当する教諭等との情報共有」の模擬
7	「安全・障がい予防に関する知識・技能の指導」の模擬
8	「学校外での活動（大会・練習試合等）の引率」の模擬
9	「生徒指導に係る対応」の模擬
10	「事故が発生した場合の現場対応」の模擬
11	「女子生徒や障がいのある生徒などへの配慮」の模擬
12	「保護者等への対応」の模擬
13	「部活動の管理運営（会計管理等）」の模擬

No.	大阪体育大学独自の研修内容の科目（2021 年度の場合）
1	スポーツ倫理 I
2	スポーツ倫理 II
3	中学校現場の理解
4	部活動におけるピアメディエーション
5	体罰・ハラスメントの根絶に向けて
6	裁判例にみる運動部活動の諸課題 I
7	部活動における個人情報の保護と開示
8	体育・スポーツ教育と指導者としてのキャリア形成 I

2021.06.21

## ⑤ システム登録・受講・活動イメージ



- ※ 毎年度末に、修了式・活動報告シンポジウムなどを開催する
- ※ 「スポーツ倫理」「知って防ごう 熱中症」「『学校教育及び学習指導要領』の模擬」等の一部科目はオンライン学修材があり、オンデマンド受講も可能(現在、整備中)
- ※ 部活動の引率者として競技大会の帯同審判に対処するため、各種競技団体・協会が実施する講習等を経て公認審判員の資格を保持することが望ましい

## ⑥ 相談・サポート・運営管理体制

担当教員：藤本 淳也 (B棟 308)

土屋 裕睦 (B棟 328)

小林 博隆 (R棟 203)

成瀬 雅巳 (B棟 404)

滝沢 洋平 (R棟 202)

中尾 豊喜 (B棟 402)

事務局：教職支援センター 中山 哲也 (中央棟 2階)

教職支援センター 昼馬 美華 (中央棟 2階)

- ※ 活動に関する相談・サポート・資料の提供など常時可能だが、事前にEメールや電話等で連絡が欲しい。また、相談内容に応じて本学教員の専門性によりコーチング方法や競技規則の解説等のアドバイスを受けることもできる。

2021.06.21

## 7 年間計画・前期日程

日時	会場	内容
全学生に案内	-	6/14~20 (ガイダンス申込) 6/21 午前,申込者に招待メール
6/21(月) 5 限	On-line	ガイダンス・質疑応答 → 登録 (6/21~27) → 受講案内
6/28(月) 配信	オンデマンド	セミナー①「知って防ごう 熱中症」確認テスト 10 問
7/12(月) 配信	オンデマンド	セミナー②「スポーツ倫理Ⅰ」確認テスト 10 問
7/26(月) 配信	オンデマンド	セミナー③「スポーツ倫理Ⅱ」確認テスト 10 問
10/4(月) 5 限	対面予定	セミナー④「 」
10/18(月) 5 限	〃	セミナー⑤「 」
11/1(月) 5 限	〃	セミナー⑥「 」
11/15(月) 5 限	〃	セミナー⑦「 」
11/29(月) 5 限	〃	セミナー⑧「 」
12/13(月) 5 限	〃	セミナー⑨「 」
1/17(月) 5 限	〃	セミナー⑩「 」

2021年6月21日現在

システム登録資格者⇒ 体育学部・教育学部 1~4 年生、大学院生

システム登録期間⇒ 6/21(月)~27(日) ※ 登録時に「A 票」を作成

登録・受講料⇒ 2021 年度は無料 (今後はテキストを含む登録料が必要)

登録相談・技術編視聴の希望者⇒ 事務局 goodcoach.users@に申込み

保険⇒ 学生の活動スタイルに応じて、本学が保険(スポーツ安全協会)に加入

セミナー①②③視聴と確認テスト応答⇒ 各配信日~8/8(日)まで ※前期終了

(90 点以上をもって合格)



大阪体育大学 2021©